

利賀小学校の児童が水辺の生きものと水質を調査します

身近な水辺の環境に関心をもって頂くために南砺市立利賀小学校児童

協力のもと、水生生物による水質の簡易調査を実施します。

1. 調査の概要

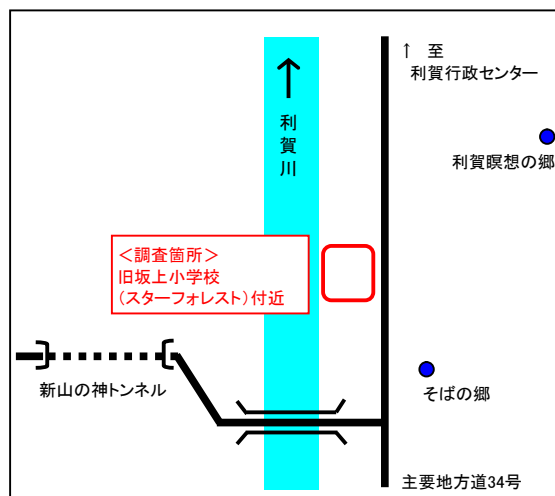
国土交通省では、身近な河川の水質状況を知っていただくとともに、河川の水質改善の必要性や愛護の重要性を認識していただくことを目的として、水生生物による水質の簡易調査を実施しています。

2. 調査日時・場所

- ・実施日時 7月27日（月）14：00～16：00頃
予備日 8月 4日（火）
- ・参加者 南砺市立利賀小学校 3年生児童 3名
- ・調査場所 庄川水系利賀川 旧坂上小学校
（現スターフォレスト） 右図参照

3. その他

当日が雨天等の場合は、予備日に延期します。



問い合わせ先
国土交通省 北陸地方整備局 利賀ダム工事事務所
副所長 延命 研樹(内線 204)
TEL (0763)-33-4701(代表)

※現地での担当は、建設監督官 河村 陽一 となります。

<http://www.hrr.mlit.go.jp/toga/>

E-mail toga@hrr.mlit.go.jp

【参考】

水生生物による水質の簡易調査について

利賀ダム工事事務所では平成 16 年度より庄川水系利賀川・神通川水系百瀬川で調査を行っており、今回で 12 回目となります。

河川の水質は、BOD、SS など理化学分析の結果によって評価を行っていますが、この「水生生物調査」はヒラタカゲロウ、ナガレトビケラ等の水生生物の生存種や個体数などを調べることで、河川の水質状態を簡易的に評価するものです。

調査方法は、川の中や石に付着している生きものを網などで採取し、種類の特定制とどの様な水質にいる生きものなのかを写真などと見比べて確認します。その種類や数によって『きれいな水』『少しきたくない水』『きたない水』『大変きたない水』という 4 段階の水質に判定されます。

昨年度、百瀬川において、利賀小学校児童が調査した結果は、『きれいな水』という判定でした。



＜ 平成 2 6 年 9 月に百瀬川で実施した「水生生物調査」の様子 ＞

実際の大きさ



ヒラタカゲロウ

実際の大きさ



ナガレトビケラ